

キャラクター名 殯 土竜	プレイヤー名
-----------------	--------

種族	アビスポーン	種族特徴	アビスアーム、アビスカース付与「昏睡の」		
生まれ	傭兵	性別	M	年齢	27
冒険者Lv	5	経歴	A-5-4 のめり込む趣味がある		
経験点	0		B-2-4 競い合う友人がいた C-2-6 歌を褒められたことがない		

技	8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	6	2	1	17	2				
体	11	敏捷度	8			16	2	デーモンルーラー	2		
		筋力	15	1		27 + 2	4				
心	8	生命力	8		1	20	3				
		知力	11	1		20	3				
		精神力	4			12	2				

戦闘特技				
魔力撃	1-292p			p
武器習熟A/ソード	1-281p			p
武器習熟S/ソード	1-281p			p
				p
				p
				p
				p
				p
				p
				p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔神語	○	
魔法文明語		○
ウルシラ地方語 (イルサン島)	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術				

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	5	7	7	9
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要			
		ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ハードレザー		13	0	4
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター	合計値			7 4

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マナが漏れやすい空腹のドラゴンスレイヤー 追加ダメージ+1、C値-1	2H	28		2d+ 7	9	13	43										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	16 m	48 m

回避	防護点
2d+ 7	4

HP
35

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
召異魔法	2	5			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/X	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 8	2d+ 7

MP
18

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	
背中	
右手	
腰	
足	立ち寝のレギンス ET148 睡眠や気絶で転倒しない。寝落ちによる怪我の防止用
その他	

装備品	説明
左手	スマルティエの怪力の腕輪 ET145 (スマルティエの装飾品) 3種類以上装備で生命力上昇

その他メモ	自動失敗チェック
<p>ーモグラ・モグリ (殯 土竜) ー #B78E8E</p> <p>アビスポーンの青年。</p> <p>両親は共に人間の冒険者で、ひとつのパーティに所属しているメンバーだった。大規模な“奈落の魔域”への長期遠征を任せられるほどの実力者であった彼らは、折悪しく魔域の只中での探索中に子を授かることとなる。両親は冒険者としての自らの人生と我が子の人生とを天秤にかけるまでもなく、迷うことなく後者を選んだ。すなわち、彼がこの世界に生を受けた時点で両親は魔域遠征の任務から降り、冒険者のパーティから離れたのである。この時、ほかのメンバーが肚の中でどう思っていたかは両親にとって与り知らぬことだが、少なくとも表面上は円満に一行から脱退することを許された。</p> <p>その後、モグラの物心がつくまでの数年間は家族三人、魔域の片隅で生活を送った。赤子連れて脱出するよりも生還の蓋然性が高いと両親が判断したからである。この魔域は巨大な地窖のような構造になっていたため陽光は差しておらず、モグラが「光」というものをまともに目にしたのは、魔域から外界へ出た時のことであった。なお、もしもこの間に〈奈落の核〉が破壊されて魔域が消滅していた場合には、家族ともども次元の狭間に放られていた恐れがあった。そうならなかったのは偶然か神の気紛れか、はたまた“元”冒険者仲間たちの計らいによ</p>	<p>□□□□⑤</p> <p>□□□□⑩</p> <p>□□□□⑮</p> <p>□□□□⑳</p> <p>□□□□㉑</p> <p>□□□□㉒</p> <p>□□□□㉓</p> <p>□□□□㉔</p> <p>□□□□㉕</p>

